

「強くあれ。この国のすべての民よ。強くあれ。
——主の御告げ——仕事に取りかかれ。
わたしがあなたがたとともにいるからだ。
——万軍の主の御告げ——
…わたしの霊があなたがたの間で働いている。恐れるな。」

(ハガイ 2:4, 5)

ハレルヤ！ 皆さん、お元気ですか。白馬セミナーもいよいよ近づいてきました。400-500名あまりの皆さんが来てくれたらと準備していましたが、すでに700名あまりの皆さんが申し込んでくださっています。とても感謝です。今、どうしようか、考えておられる皆さん、ぜひ、お出かけください。今年は難しい皆さん、12月1日の東京セミナーへどうぞ。そちらも、ぜひ、祈りの応援をお願いします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

失敗からの励まし

今回の白馬もきっと神様が祝福してくださるんだーという確信を、私の失敗からも、再確信することがありました。今年の3月ですが、アメリカの永住権（グリーンカード）を日本で紛失しました。帰国後、すぐに再発行の手続きをしましたが、受け取りには7月までかかり、その間の出国には、出入国管理局による許可が必要ということでした。5月コンベンションのときは、2ヶ月分、出してもらえましたが、「今回のみです」ということでした。

その後もグリーンカードは届かず、7月末にサマーキャンプのため、許可証をもらいに行くと、「これは、必ず許可しない。出国は自由だが、アメリカには戻れない」ということでした。「うーん」と思っていると、その審査官の隣に上司の方が現れ、「出してあげなさい」と指示してくれ、10月末までの長期間分を出してくれました。「天使が助けてくれたみたいだ。奇蹟だ」と主を讃え、その後、日本とアメリカ等、何度か往復できました。

しかし、「7月には届く」と言われたグリーンカードは届かず、今回、再々延長の申請に出かけることになりました。今度の審査官は、「飛行機の子チケット等の提示が必要で、出直してください」とのことでした。11月初めからは日本のスケジュールもぎっしりで、次回、審査のアポイントを取り直していると、皆、支障が出てくる状況でした。また出直しても、許可証がもらえる保証はありません。

一方、アメリカでの映画制作の忙しさは増し、一日に4つのミーティングを駆け回るような状況になっていました。「今回は白馬に行けないのかな。幸い、白馬の準備は、順調に進んでいる。スタッフに任せて、アメリカからサポート



する時が、いよいよ、来たのかな」と覚悟を決めました。

それで審査官の方に、「わかりました。次回、飛行機の子チケットを持ってくるのですね」と、答えていると、私のパスポートを見ていた審査官が、「許可しましょう」と突然、ぼんとスタンプを押してくれました。私は出入国管理局の厳しさを体験していたので、「わ、すごい！ ハレルヤ！」と感動してしまいました。参加をあきらめた私ですが、「今年の白馬も、きっと新しい、大きな祝福があるんだー」と、改めて主からの励ましを覚える時となりました。

元はといえば、私が物を無くしてしまうことが原因です。和紀子には「人生の3分の1は捜し物してる:-)」と言われ、私が物を無くすと、真祈史やエミリと一緒に捜してくれます。しかし、そのあたりは、深く反省しつつ、でも白馬に来れる幸せと、「なにがきっと特別な祝福がある」と信仰を持たされる時でもありました。



それぞれの立場から、自由に、 「真実・本質」に触れられる！

そんな思いも込めてですが、今も、考えてる方がおられたら、今年の白馬には、ぜひ、お出かけくださいとお勧めします。取材・情報収集のために、チャーチ&ホームスクーリングの最前線、その「本質」にぜひ、ふれてもらえればと思います。

セミナーに全部出なくてもいいし、気分転換・リフレッシュ休暇でOKです。まだクリスチャンでないお父さんとか、祖父母の皆さんの参加も多いです。家族の皆さんとの団らん、新しい出会いほか、皆さん、それぞれに主が導いてくださるニーズ、目的に合わせておいでください。様々なステージから主に呼ばれた皆さんが、ただ家族/教育の聖書への回復をキーワードに、後はまったく自由に楽しく熱く集まれるのがチアのプロジェクトの特徴です。それぞれの立場と方法から、形にとらわれず、真実・本質に触れていただければと思います。

事実とは何か

情報、そして真実に触れることの大切さを、私は社会人の1年生の時に学びました。定年まじかの元NHKディレクターのH氏は、赴任したばかりの私の椅子の隣に座りました。「稲葉、これは何だ?」。H氏の手には鉛筆がありました。

「鉛筆です」

「そうか。でも、これを木材だとも伝えられる。炭素だとも伝えられる。緑の棒だとも伝えられる。どれも、断片的には、事実だ。そこだけ取り上げては、まちがっているとは言えないかもしれない。でも、真実ではない。真実は、これは、鉛筆だ。断片的な事実ではなく、真実を伝えなければならない」

「では、どのように真実に迫りますか」

「それは、取材だ。現場主義。直接、現場に足を運び、

いろいろな関係者や資料に直接、触れること。いろいろな角度から、事実を収集して、真実を見極める、その汗と労を払うことが必要だ。それによって、ただの表面的な、あるいは狭い断片的な事実を伝えるだけで終わるか、深い真実に触れ、伝えることができるか、その差が出てくる。電話で済みますか、足を運ぶかでは、まったく、違ってくる。稲葉、お前には、とにかく汗をかいてできるだけ一次情報を集め、判断し、深い真実を伝える、そんなディレクターになってほしい」

H氏のことは、今も私の心に残ります。

現場主義 — 実を見て見分けなさい

イエス様が教えてくれた吟味する方法と重なります。イエス様は言いました。「木はどれでも、その実によってわかるものです。」(ルカ 6:44)「あなたがたは、実によって彼らを見分けることができます。」(マタイ 7:16)「実を見て見分ける」。まさに現場主義です。表面ではなく、実物にふれ、情報収集し、本質を見分ける力を養うことを命じています。

パリサイ人やサドカイ人といった表面的な宗教深さではなく、「人はうわべを見るが、主は心を見る」(1サムエル 16:7)、「パリサイ人やサドカイ人たちのパン種には注意して気をつけなさい」(マタイ 16:6)、「パリサイ人のパン種に気をつけなさい。それは彼らの偽善のことで。」(ルカ 12:1)と、常に深い本質に迫ることを励まし続けました。

白馬は、まさに、「チャーチ&ホームスクーリング」、「家族・教育の聖書への回復」の現場中の現場です。「実」と、一次情報、ネットワーク、熱気と喜びと切実さ、困難の分かち合いと励まし…満載です。

最近、ある方から、「現場に足を運んだ」結果への感謝の話を聞きました。舞台は、関西ミニ学芸会でした。「我が家の家族にとって、あの一日は、まさに「家族」が変わる大切な一日でした。その数日前、チアの事務局に、私はホームスクーラーのネットワークを教えてくださいと電話しました。紹介もできますが、丁度、ミニ学芸会があるので、来られませんか誘っていただきました。そこで、セミナーもあり、また、稲葉さんから、週二日とか、受け入れておられるチャーチスクールもあるよってその場で顔合わせさせて下さいました。その後の展開、サマーキャンプのLIT…。子どもたちも主にあって大きく成長し、我が家は今、とっても感謝なのです。あのとき、実際に行ってみて、本当によかったと思ひ……」

勇気と犠牲を払って、足を運ぶゆえに収穫できるものが、必ずあります。いろいろな角度から考え、確信した真理をさらに効果的に充実させ、油を注いでいくための取材、そして、現場主義。ぜひ、祈ってみてください。

ありのままでどうぞー

親と子のコミュニケーションルーム

白馬セミナーの特徴の一つは、ありのままでいれるところなんです。時々、「うちの子どもたちは、チアの子もたちのように良くないから、恥ずかしく思って、ためらってしまう」との声を聞くこともあります。ご心配なく。虚勢を張ったり、取り繕ったりしなくていいのが、チアのいいところです。親も子どもたちも、基本的には罪人です。だから、誰も誇ったり、高ぶったりすることはできません。主のあわれみと赦しと恵みの中で成長していこう、その道を選んでいこうという励ましとチャレンジがチアの原点です。今よく見えても高ぶるなら、将来、落とし穴に落ちるリスクがあるから「謙遜」に。今悪くても、これからよくなればいいのだから、「勇気」をもって…これがチアの姿勢です。

それでは、もし、子どもたちが、親や教師として恥じ入りたくなるような罪の行動をとったらどうするか。どうぞ、



ご心配なく。

サマーキャンプでも好評でしたが、白馬セミナーでも、「親と子のコミュニケーションルーム」（無料）を設けます。お父さん、お母さんはまわりに何の恥もてらいいも感ぜずに、その部屋に堂々、行くことができます。子どもさんのとられた行動が、神様の視点から見て正しかったか、どうか、しっかり見つめあい、矯正し、コミュニケーションをとり、義の訓練ができます。

聖書にあるとおり、子どもが悪いのは自然です。それを懲らし、教え、義の訓練をしていくのが親の責任です。その親を助けるのが、祖父母、教会、教師、クリスチャンの使命です。その視点に立ってますから、親も子どもも、自然な流れで、義の訓練に向かえる環境になっています。だから今、子どもさんが、「恥ずかしいなあ」と思われる状況でも、どうぞ心配しないでお連れください。愛と冷静さ、そして聖書の裏付けと正しい適応をもって向かうとき、そこに解決があります。

先のサマーキャンプでは、この「親と子のコミュニケーションルーム」利用後、ある意味、一生の宝と称されるコ

メント、感謝をずいぶん、いただきました。白馬セミナーでもきっと祝福の場となるのではと思います。

最後に真理は勝つ

ー本質・真理を生きるとき

夏に心不全でICUに緊急入院し、祈っていただいた父ですが、体調が回復し、上京できました。9月号でお伝えした陸羯南を始め、それまでの歴史研究等に対して特別な賞をいただき、その授与式のための上京でした。夏にお見舞いに行った頃は「絶対安静」でした。妹が5分早く出勤し救急車を呼べなければ、命もなかったかも、という状況だっただけに、とても感謝でした。

父は、地位やお金には、価値を見いださず、ひたすら真実を求めて、研究と努力を重ねてきた人でした。学生時代には、60年安保反対闘争で、全京都・大学院生連合の委員長も引き受けて先陣にたっていました。

そんな父の晩年、昨年2度の脳梗塞、今年心不全とも、生かされ、陸羯南の150周年や記念出版等もできた上での、受賞・上京でした。

9月には、ようやく歩いていた父が上京できたことだけでも信じられない展開で、不思議な主の御手を思いました。

私も地位やお金など、価値をおかず、真理に根ざして生きたいと思うし、チャーチ&ホームスクーラーたちも、地位やお金や名声の心配をしたり、人を恐れたりしない、神を恐れる、聖書にたつ生き方をまっとうしてほしいなと思いました。地上の勲章は、天国の勲章に比べれば一過性のものですが、とはいえ、地上でも、誠実な生き方は、「最後に真理は勝つ」というか、神様は父を祝福されたな一と、授賞式を通して感じました。



心不全・脳梗塞を超え、父、表彰式・上京へ！



ポール・ブローマンさん
白馬・リハビリに参加へ

ノンクリスチャンの教師陣にも感銘広がる

妻、和紀子の父は、元高校教師で、やはり、地位やお金をもものともしない人生観です。まだ、信仰を明らかにしていませんが、「チャーチ&ホームスクーラー」たちの、人を恐れず、神を恐れ、真理に生きる生き方に感銘したとあって、献金（カンパ）を送り続けてくれています。真理にねざした生き方は、クリスチャンであろうとノンクリスチャンであろうと、最後には通じる、あるいは、心に訴える、本質の生き方であると思います。多少の困難や不理解があっても、ものともせず、謙遜に、忍耐強く、愛をもって歩んでいければと思います。

不条理—わたし（主）の霊が働いている

正しいことをすれば、時に、困難や不条理に直面することもあります。イエス様自身がそうでした。「イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものと

もせず十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。」（ヘブル 12：2）聖書は励まします。

「しかし、ゼルバベルよ。今、強くあれ。——主の御告げ——強くあれ。この国のすべての民よ。強くあれ。——主の御告げ——仕事に取りかかれ。わたしがあなたがたとともにいるからだ。——万軍の主の御告げ——あなたがたがエジプトから出て来たとき、わたしがあなたがたと結んだ約束により、わたしの霊があなたがたの間で働いている。恐れるな。」（ハガイ 2：4、5）

人の評価を恐れず、でも、謙遜に本質を、神様を全力で愛そうではありませんか。子どもたちの魂を地獄ではなく、天国へと導き、弟子として訓練していく道を選んでいこうではありませんか。「わたしの霊があなたがたの間で働いている。恐れるな」と聖書は言っています。

疲れたりがっかりしたときは、一休みしましょう。そして、キリストに目を向けましょう。「あなたがたは、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。」（ヘブル 12：3）

白馬セミナーが、そうしたリフレッシュの場となり、そして、現場主義の本質と出会えるよう、お祈りください。全力をつくして、一日、一日、聖書に生きることへの大いなる励ましとチャレンジとなるよう、ぜひ、お祈りください。

ますますの祝福を祈ります。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

DVD 「チャーチ&ホームスクーリング—全力で神を愛する！」完成版！

◎ 午前4時30分からの勉強？ 3年越しで子どもたちに勉強のやる気を与えられていく秘訣、その鍵を握る「キリストとの関係」

◎ 「ただキリストのためにしたことだけが残る。後は全てむなし」……チャーチ&ホームスクーラーを愛し、応援し続けるポール・ブローマンさんの闘いを通してのドキュメンタリー

◎ 8人の生徒が3人に減った……そのとき、チャーチスクールは

◎ 「主の御心がなりますように」……法廷でホームスクーラーを勝利に導き続けたクリス・クリッカ弁護士家族の苦難と幸せの法則 ほか



・ポール・ブローマンさん、クリッカ弁護士らのいのちをかけておられる姿に心から感動、涙、涙でした。（東京 Aさん）

・よかった！ 那須家のホームスクーリング、大変素晴らしい！（京都 Bさん）

・わかりやすい！（福岡 Cさん）

・ポールさんのことばに学ばされ、「また泣いている」と子どもに笑われました。（東京 Dさん）

・「今日、一日、一緒にいれることが感謝。」トレーシー夫人のことばが、合言葉になりました。（埼玉 Eさん）

・幸せそうだ。それがわかる。（福岡 Fさん）



白馬セミナー2007直前情報
11月22日(木)~24日(土)

申込み状況-705名(11月10日)

◆お申込み、11月17日(土)まで、受付けます!!

申込みと同時に参加費をお振り込みいただき、振込用紙の受領書を事務局にFAXして下さい。

◆新家族割引!! お子さんが3人以上のご家族は、子ども価格が1人1000円引



L.I.T. (リーダーズ・イン・トレーニング)
定員となりました!(11月10日現在)
※ウェイティングリスト分受付けます

キリストの弟子として、子どもたちを助けていく、訓練を受けます。
(14~18歳対象)

☆最新バス情報☆

◇仙台発バス(無料)運行決定!

明泉学園発 午前6時30分(集合 午前6時
スタート、明泉スクールバスが出てくださいます。)
前日 明泉学園泊OK(無料)

●チア事務局にお申し込みください。



◇東京・大阪格安チャーターバス

○大阪発... 1号車、2号車共に満席

○東京発... 1号車は満席 2号車は残り5席。

●東京/往復¥5000 ●大阪/往復¥6000

(JRの3分の1、高速バスの約半額)

DVD「チャーチ&ホームスクーリング-全力で神を愛する!」完成版!

今年のコンベンション会場で上映し、大好評頂
いたDVDの完成版が、遂に発売となりました。

定価 2100円(税込)



12月31日まで
特価1600円! (税込)



収録

- 1 全力で神を愛する・前編(49:15)
- 2 全力で神を愛する・後編(40:58)
- 3 CHEA Japan Report(16:33)
英語ナレーション
- 4 チア・コンベンション2007(8:39)
- 5 チア・サマーキャンプ2007(9:33)
- 6 チア・白馬セミナー2007(13:31)

フリガナ	() 枚 合計 () 円
お名前	代引希望の方(午前中 / 12~14時 / 14~16時 / 16~18時 / 18~20時 / 20~21時)
フリガナ	電話番号
ご住所 (〒 -)	

白馬來日先行企画 1



主講師 グレグ・ハリス著
『チャーチ&ホームスクーリング入門』より

「第1章 私たちの子ども、私たちの未来」



グレグ・ハリス プロフィール

ミリオンセラーとなった『聖書が教える恋愛講座』のジョシュア・ハリスのお父さん。昨年来日したソノ夫人（日系3世）とともに、7人の子どもたちをホームスクーリング、200万人を超えるアメリカのホームスクーリング・ムーブメントのパイオニアとして大きく用いられている。ベストセラーとなった『チャーチ&ホームスクーリング入門』の著者。若者向けのミニストリー、レベレーションを展開している三男と四男アレックス&ブレット、そして義母リリィさん（日系2世）ら8人で来日予定。

私は子どもたちを守っているだろうか

自分の子どもたちを、この世界に真実のインパクトを与えるキリストの真の弟子になるように、幼いときから訓練するのはキリストンにとって当然のことのはずです。しかし、多くのキリストンにとってはそれほど明白なことではないようです。多くの親たちは、子どもたちを、キリストンに反するような公立学校のシステムに完全に呑み込ませてしまっています。このような親たちは、小さな子どもたちを宗教的カルト集団の日曜学校に送り出すようなことをするでしょうか。たった週1回、1時間であったとしてもそんなことはしないでしょ。だとすれば、なぜ、同じ子どもたちを世俗のヒューマニズムやニューエイジ運動に影響され、ゆがんでしまった学校に、1日に5、6時間、1週間に5日間も送り込むのでしょうか。

失っている人々をキリストのもとに勝ち取るための鍵は、私たちがキリストの内にあることを知り、確信をも

って人々に福音を伝えていくことにあります。私たちは内なる力に押し出されて仕えていきます。キリストが言われるように、弟子がその師のようになるのであれば（ルカの福音書6章40節）、多くの大人たちが適切だとは思っていない学校へ、子どもたちを送るのは愚かなことではないでしょうか。

弟子は師以上には出られません。しかし十分訓練を受けた者はみな、自分の師ぐらいにはなるのです。（ルカの福音書6章40節）

わが国では、実際に多くのキリストン教師たちが公立学校で働いているのですから、どうして子どもたちは彼らの声をもっと聞かないのでしょうか。ただし、これらの教師たちが福音とは無縁な裁判所や同僚たちによって脅かされているとしたら、彼らの声を決して聞くことはできないでしょう。そういう中で、はたしてキリストンの子どもたちがより良いことを行うこと



を期待できるでしょうか。

1212年、中世の教会において誠実なクリスチャンの両親たちが、エルサレムを制圧しムーア人たちを追い出すために、自分の子どもたちを送り出すことを決めました。このいわゆる「子ども十字軍」の結果は悲惨でした。子どもたちはひどい嵐の中で死に、盗賊や獣によって殺されていったのです。生き残った者たちもムーア人たちによって奴隷として売られ、イスラム教徒として育てられたのです。

同じような殺戮が、今日でも起こっています。あるクリスチャンたちは、わが子を公立学校に送り、子どもたちからキリストを取り上げるのに結果的に加担しているのです。他の人々は、教科を学ばせるだけのつもりで学校に送ります。ある人たちは、家から離れて社会性をつけさせようと学校に送ります。結果は同じことです。犠牲者は私たちの周りに横たわっています。信仰を失わずに生き残った子どもでも、社会や友人たちに強い影響を与えている子どもはほとんどおらず、逆にほとんどが他宗教や無神論の影響を受けているのです。

そしていま、多くの親たちは、自分たちの小さな羊をほえたける狼の中に遣わすことを拒否するようになりました。彼らに共通しているのは、親が子どもたちの見張り人、守り手、養育者となるということです。彼らは、子どもたちを養い、育て、教育する任務を、政府でもなく、教会でもなく、まず両親に神が委ねられたということ、深く悟るようになったのです。

これこそ神が命じられたことです。だからモーセも（申命記6章4-9節参照）、イエスも（ルカの福音書15章11-32節参照）、パウロも（エペソ人への手紙6章4節参照）言ったのです。

聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はた

だひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。これをしるしとしてあなたの手に結びつけ、記章として額の上に置きなさい。これをあなたの家の門柱に書きしるしなさい。（申命記6章4-9節）

ソロモンも次のように言いました。

見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。若い時の子らはまさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は。彼らは、門で敵と語る時にも、恥を見ることがない。（詩篇127篇3-5節）

今日のクリスチャンたちは、しばしば「監督者」の定義について語ります。それは、自分たちの所有物でないものを監督したり管理したりするということです。主の栄光を表すために与えられているものでも、それらに対して絶対的な権利を持っているわけではないことを、クリスチャンはたいてい理解しています。しかし残念なことに、この監督ということ強調するとき、3つの基本的な領域、すなわち時間、能力、所有物の領域のみの責任であると、クリスチャンの理解が限られているケースが多いのです。

確かに、聖書はこれら3つの領域における責任を厳粛に、また正確に語っていますが、聖書は「監督」についてさらに広い範囲に及ぶものであると定義しています。親には、時間、能力、所有物の保全の管理だけでなく、主の栄光を表すよう子どもを養い育てていく責任と特権が与えられており、最大の監督者としての役割を神から与えられているという側面の理解が必要です。「地とそれに満ちているもの、世界とその中に住むものは主のものである」（詩篇24篇1節）。子どもを含め、すべては主のものであります。私たちはその子どもたちの監督者なのです。

グレッグ・ハリス著

『チャーチ&ホームスクーリング入門』27~31ページより

白馬來日先行企画2

続いて、グレッグ&ソノ・ハリス夫妻に育てられた三男、四男のアレックス&ブレットの登場です。今回は2本ご紹介します。

講師 アレックス&ブレット・ハリス 「聖書か銃弾か」

この物語を読んでください。人生が変わるかもしれませんよ。

無神論主義の兵士たちが違法な聖書研究会の存在をつきとめました。

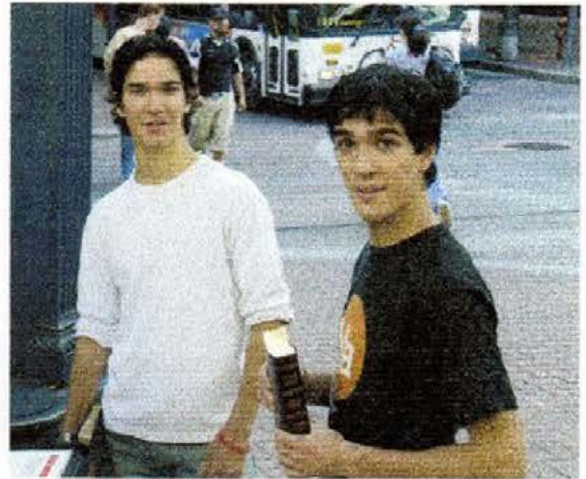
神を礼拝するために集った信者たちを前に牧師が聖書を朗読していると、突然、銃を手にした男たちが家の中に押し入り、人々を恐怖に陥れました。無神論主義者たちは侮辱的な言葉をわめきちらし、クリスチャンを殺すと脅しました。彼らを率いる指揮官は牧師の頭に銃口を向け、「おまえの聖書を渡せ」と要求しました。牧師はしぶしぶ彼の貴重な持ち物であった聖書を手渡しました。憲兵は冷笑を浮かべつつ、神の言葉を足元の床に放り投げました。

彼は少人数の会衆をにらみつけると、「お前たちを逃がしてやろう」と低い声で言いました。「ただし、まずこの嘘っぱちが書かれた本につばを吐きかけるならば、だ。拒むものは全員銃で撃たれる」。信者たちには、その指揮官の命令に従うより他に、選択の余地が与えられませんでした。兵士の一人がある男性信者に、「お前からやれ」と銃口を向けました。

男性はゆっくりと立ち上がり、聖書の脇にひざまずきました。それから、ためらいながら聖書に唾を吐くと、「お父さま、私をお許してください」と祈り、立ち上がって戸口へと歩いていきました。兵士たちは道をあけ、彼を行かせました。「次はお前だ!」。一人の女性が前に小突きだされました。女性は涙ながらに、言われたとおりにやるしかありませんでした。彼女はほんのわずかな唾しか吐きませんでしたが、それで充分でした。彼女も、そこから出て行くことが許されました。

16歳の少女が、静かに前へ歩み出しました。彼女は主への愛に圧倒され、ひざまずき、聖書を取り上げると唾を拭き取りました。そして「あなたのみことばに何ということをしてしまったのでしょうか。どうかあの人たちを許してあげてください」と祈ったのです。

無神論主義兵は彼女の頭に銃口を当てると、その引き金を引きました。



アレックス&ブレット・ハリス プロフィール

今年、サクラメント、ダラス、シカゴ、インディアナ・ポリス…各都市で2000名あまりが参加、燃える若者チャレンジ・セミナーが、日本・白馬に初上陸します。ホームスクーラー第二世代で、アクセス数1200万件的HP、レベレーション・ムーブメントを率いる双子の兄弟です。聖書に立って生きる力と可能性の新発見! 今回の来日に向けて送ってくれたメッセージの一部を、今回のニュースレターで、先行掲載いたします。

～dc トーク&殉教者たちの声 著
『ジーザス・フリークス』より

日々迫られる選択

皆さんに質問があります。この少女の払った犠牲は、そうするだけの価値があるものだったのでしょうか? 家族や友人のために自分の命を捧げるとか、キリストそのものを否むとかいう問題だったとしても、彼女が求められたのは、ただ聖書に唾を吐くことだけだったのです。もし私たちが彼女の立場に置かれ、聖書研究の最中に無神論主義の兵士たちに押し入れられたとしたら、おそらく受けた命令の軽さに小躍りし、神をほめたたえたことでしょう。無作法をする気はなくても、ディボーションの最中に咳やくしゃみをしたことがあれば、あなたの聖

書にはもうとっくに唾がかかっているはずですが、ですから聖書に唾することなんかには、何をがたがた騒ぐ必要があるのでしょうか。

もし上記の文に賛成したいと思っていらっしゃるなら、彼女の決断が非常に意義深いもののひとつであったことを悟ってくださいますように。彼女は自分自身の快適さや安全よりも、神のみことばを優先することを選んだのです。私たちは日々同じ選択を迫られています、しかしほとんど毎回のように、彼女とは正反対の答えを選んでしまっています。

彼女の犠牲は十分に価値あるものでした。なぜならそこには、単なる革張りの聖書や小さじ4分の1の唾などより遥かに大きな意味が象徴されているからです。それは彼女の地上の家と天の家とを、そして迫害者の脅しと救い主の約束とを分かち選択だったからです。地上での快適さよりも神の言葉を選ぶことにより、彼女は何も失わずに、かえって全てを得たのです。私たちは同じ選択をする準備ができていますでしょうか。

確かに同じ選択に直面しているが、しかしほとんどいつも快適さのほうを選んでいる、というのが私たちの答えではないでしょうか。聖書の完璧な教えに従っているよりは、むしろ聖書に向かって唾を吐く選択をしているのです。真に意義ある教えを守るために、自分たちの無意味な快適さを進んで捨てようとしないうち、私たち全員が神の聖なる言葉に向かって唾し続けているのです。それが誰かを不愉快にさせようが、私たちは気にも留めません。みなさん、私たちは神さまを不快にさせているのです。

16歳の少女は、神の言葉をおろそかに扱うよりは、彼女の命を捨てるほうを選びました。あなたは喜んでその雑誌を捨てることができますか。主のみことばに忠実にいられるよう、主の恵み、あわれみを祈り求めましょう。それは、正直なところ、私たちの多くが、集中した主との交わりの時間を持つために、きっぱりとコンピューターの電源を切ることができないような、弱い者たちだからです。絶えず前向きに取り組んで行くようにならないければ、弱さの克服を楽にこなせるようにはなりません。

何をあきらめるか

聖書は私たちの霊的健康と人格的力を支える糧です。「どのようにして若い人は自分の道をきよく保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです」(詩篇119:9)。私たちが聖書を最優先事項とし損ねるなら、自らの魂を飢え渴かせ、人格を無防備なまま放っておくことになります。

あなたはキリストのために、この世の中に影響を与え



る者になりたいですか。あなたは神の御心にかなう若き男性、もしくは女性になりたいですか。シドニー・ハワードは「自分が何を求めているのかを知る、ということの半分は、それを手に入れる前に何をあきらめねばならないかを知ることである」と言いました。あなたは何を喜んで捧げますか。聖書に書かれたみことばという、神があなたの人生に与えている一番重要な恵みをおろそかに扱って、神を不快にさせる行為をいつ止めますか。

友達の意見や家族の習慣に左右されないでください。今日、行いと態度を改めましょう。

自分にこう問い始めてください。「自分にとって優先事項とは何を意味するだろうか」「何かが私の人生で優先事項となった場合、私の生活にどう現れるだろう」「おろそかにしている状態とは、どんな風に見えるものか」「他にどんな恵みを私はおろそかにしているだろう」。そして最も重要な問いは、「聖書はこの全てについて何と言っているのだろうか」というものです。まずヨシュア記1章8節と詩篇1:1~2から読み始めてください。そして「これらの節は何を語っているのか。それは私にとってどういう意味があるのか」と自分自身に聞いてみてください。

あの少女の犠牲は、そうするだけの価値があるものだったでしょうか。全世界に賭けて、価値があったと言えますよ。

白馬來日先行企画3

講師 アレックス&ブレット・ハリス

「並外れた情熱」



エヴァ・ヴェルテスは普通の若者ではありません。少なくとも、僕らを取り囲む文化を基準に見るならば。彼女による、脳細胞の死を抑制する合成物質の発見は、アルツハイマー治療への第一歩とされ、彼女は若干17歳にして、国際科学博覧会の医療部門で最優秀賞を獲得しました。瞬く間に、微生物学の天才というレッテルを貼られたエヴァは、今度は癌のより良い予防・治療方法を見つけようとしています。

全ては1冊の本から始まった

「私は幼い頃、まともに本を読んだことがありません」とエヴァは笑いながら認めます。「父は私にハーディー・ボーイズを読ませようとしたし、私もナンシー・ドゥリュエに挑戦しましたが、どうしても読書が好きになれなかったのです」。しかし母親が、エボラ・ウイルスによる伝染病の発生を描いた医療サスペンス小説『ザ・ホット・ゾーン』を買ってきた時に、全てが変わりました。「あの本を読んでいる時に、自分が医療の世界で活躍したいと思っていることがわかったのです」。当時エヴァは9歳でした。

それ以来、エヴァは手に入る限りの、ありとあらゆる医療関係本を読みました。エヴァはそれからの5年間の自分を、医療界の「受動的観察者」であったと言います。「高校に入るまではね」。彼女はこう振り返ります。「でも高校生になって、もう自分はこの巨大な医療界の一端で活動できるくらいに大きく成長したと思ったのです」。

「先生の研究室を使っても
よろしいでしょうか、教授？」

ヘンダーソン病院主任神経科医で、マクマスター大学医科部門の教授、マイケル・ラスポーン博士は、「彼の研究室で働かせてほしい」という、14歳の少女から送られてきたEメールに、きっと驚いたことでしょう。しかし、感銘を受けたラスポーン博士は、他の教授たちのようにそのメールを破棄したりはせず、彼女に、彼の研究室で彼女自身が企画した研究を行う許可を与えたのです。

翌年を通じ、エヴァは学校と研究室の間を忙しく往復して過ごしました。高校での忙しい学びをこなしながら、さらに研究所に通っては自分が行っている実験結果の数々を（しばしば学校の授業時間中に）大急ぎでチェックし、周期的に行ったり来たりしなければなりません。成績がわずかに落ちましたが、彼女は心配しませんでした。「私は学校の外で本当に多くのことを学んでいましたので」。

アルツハイマー患者のための治療法を発見する

エヴァは実験と研究を通じて、すぐにアルツハイマー治療という目的を見つけました。彼女は言います。「私はこれまで常に神経科学に興味を持ってきましたので、アルツハイマーは研究するのにとても重要で妥当な疾病でした。我が国の高齢化が進む中で、患者たち本人のみならず、彼らの家族や介護者たちも含め、非常に多くの人々がこの病による影響を受けていっているのです」。

エヴァは現在のアルツハイマー研究に精通しようと、読める限りの全ての文献を読み、学びに没頭しました。ある日、医学部の図書室で資料を読みあさっている最中に、プリン誘導体と呼ばれる、細胞の成長を促進させる特質を持つ物質に関する記事を発見しました。

「この分野全体に関し、素人であった私は、こんな風に考えました。アルツハイマーでは、脳の細胞が死んで行き、記憶欠損を引き起こす。そしてこの合成物質、様々なプリン誘導体は、細胞の成長を促進する。そして、細胞の成長を促進することができるなら、もしかすると細胞の死を抑制することもできるかもしれない、と思ったのです」。

医療部門で世界一

エヴァは自分を素人だと感じたかもしれませんが、しかし彼女の問いは的を射ていました。翌1年間の彼女の研究と実験を通じ、ショウジョウバエの脳細胞の死を60%という割合で抑制する、ある特定のプリン誘導体が発見されたのです。彼女は自分の発見を国際科学博覧会で発表し、17歳という年齢で、最優秀賞を獲得しました。

この偉業により、エヴァに多くの扉が開かれました。その夏、彼女は英国に招待され、世界中から来た他の才能豊かな若き科学者たちと共に学ぶ機会を得、そして高校最後の学年は、イタリアはローマ郊外にあるUniversita de Annunzio in Chietiで彼女の研究を進めつつ過ごすことができたのです。それでも彼女は高校の学業をおろそかにしませんでした。彼女は通信で高校の学びを修了し、大学進学適性全国テストも受けました。

癌の治療法を探して

アルツハイマーに関する研究を継続しながらも、エヴァは米国における第2番目の死因であり、何年も前に彼女自身の祖母に、そして祖母の名をもらった家族にも宣告された癌に関心を持ち続けました。アルツハイマーの時と同様、彼女はその分野に精通するため、読める限りのあらゆる文献を読み始めました。

ある教科書で、骨格筋がガンに侵される例は非常に希、と書かれている記事を読みました。興奮をあらわにしつつ、エヴァは言います。「これは単に事実であり、既知の事柄でした。だから誰もそのことに疑問を投げかける人はいませんでした。でもあまり多くを知らないということには、おそらくある種、得な面もある、と私は思うのです。なぜなら私は『なんでそこには癌細胞が行かないのかしら？ どうして誰もそのことについてよく調べてこなかったのかしら？』と考えたからです」。

この数年間彼女がしてきたことは、まさにそれでした。「確かに、本当にたくさんの面倒な手順を通らなければなりませんよ」と彼女は認めます。「でも私はそれが好きなんです。本当に。私はこれでお金をもらっているわけではありません。ただ自分の研究をしているのです。私たちが生きている間に癌の確実な治療法が見つかることを願っています」。

エヴァ・ヴェルテス：天才か？ 情熱家か？

エヴァ・ヴェルテスはこれまでのわずか22年の半生で、多くの人が生涯をかけて行うよりも多くを成し遂げました。すでにこれまで多くの人々がそうしたのと同じく、彼女に天才（うんざりするほど特別に頭の良い人物）

というレッテルを貼るのは簡単なことです。しかし彼女の業績は、単に神経学における、何らかの遺伝的傾向と片付けてしまうには、あまりにも多くのことを示しています。

そこには高校に入学するまでの5年間の楽しい学びや、ハイランド高校とマクマスター大学間の数知れない自転車による午後の往復、通算何時間かもわからないほどの、研究所で過ごした時間数、医療関係の報告書や文献の山々、そして毎夜ベッドに横になりながら癌とアルツハイマーについて考えをめぐらせ続けた年月が映し出されているのです。私たちには、エヴァの生き方が、天才というよりは情熱家であるように思えます。

天才たちという区別に付き物の問題

アレックスと僕は天才というレッテルが嫌いです。それは、天才と呼ばれる若者の成績や働きぶりは超人的で、「一般人」の能力では理解や模倣することが不可能だという意味が暗に含められているからです。いったん誰かを「天才」と片付けてしまえば、たいていの場合、彼らから学んだり、彼らのお手本に触発されたりするのを感じなくなってしまうからです。

当たり前のことですが、僕らを取り巻く文化は、エヴァのような人々を、簡単に、我々一般人には決して獲得できることが望み得ない超人的性質を持った、例外的な存在と判断してしまいます。まるで、どこにでもいるような人が特別なことを行う姿を見るのを恐れているかのようです。そういう例を見てしまえば、自分たちも何か大変なことをやらねばならないような義務感を負わされてしまうためです。

僕らはエヴァ・ヴェルテスから学べるのか？

彼女が普通の人間であるなら、僕らはエヴァ・ヴェルテスから学ぶことができます。もちろん、彼女の業績の



数々が十代の若者たちにとってごく普通のものという意味ではなく、ただ、個人としての彼女が普通の人間であるなら、という意味で。彼女は普通じゃない人なのか、それとも並外れた情熱を持っているだけなのでしょう。あるいは、その並外れた情熱が、彼女を並外れた人物にしているのでしょうか。

この問いは、僕らの世代が潜在的な素質に欠けているというのは本当のことなのか、それとも単に情熱に欠けているだけなのかということ突き止めることができます。もしエヴァが天才なのであれば、僕らは彼女のことをすごいなあと感じてきても、熱心に見習ったり張り合ったりすることはできません。しかし、もし単に「全力で果敢に挑戦する」という姿勢を持った情熱的な若者であるなら、僕らは彼女から悟るべきことがあるでしょう。彼女から学べるはずですし、実際そうすべきなのです。

僕らが知り得る情報によれば、エヴァはクリスチャンではありません。それでも彼女の医療分野に対する労を惜しまない姿勢や常識的なアプローチ、病人や死に行く人々に対する思いやりに心からの賞賛を送ることができます。エヴァ・ヴェルテスには称えるべきところが多くあります。彼女は分け隔てのない神の恵みを象徴しています。そして僕らは、彼女に命を与え、彼女が学んでいる複雑な仕組みをデザインし、考え出されたお方である神を、彼女が知るようになるために祈るべきでしょう。

僕らはなぜ困難な仕事をするのか

以下がレベリジョン（反抗 rebellion と革命 revolution のあわせ言葉）に参加している僕らと、この世に属するエヴァ・ヴェルテス（もしくはデビッド・バーズ）との違いであり、そして、もっと彼らのような人間が増えてほしいと僕らが祈る理由です。クリスチャンとして、またレベリジョン運動の一員として、僕らは彼らより遥かに優れた、全力で果敢に挑戦する理由をたくさん持っているからです。以下はそのうちの3つです。

- 1) より高い目的：自分たちに関する問題ではなく、僕らの創造者に栄光を帰すため。
- 2) より偉大な力：自分たちの力によってではなく、聖霊の働きによる。
- 3) より甘美な喜び：救い主キリストを知っていること。ただ恵みによって救われた。

友なる皆さん。これらは値がつけられないほど貴重な聖書真理です。エヴァが持っているような証しは、十代の若者たちに対して、僕らが属する社会が持つイメージや期待をひっくり返します。彼らの存在は、若者でも自分たちをきちんと生かすならば、いかに有能な人々とな



り得るかを表しているのです。彼らは、夢をまっしぐらに追う若者の力を証明しています。しかし友よ、僕らはクリスチャンとして、いかなる世的な夢よりも崇高な召しと、またいかなる肉の人が持つよりも勝った力を与えられているのです。

ですからこれからもぜひ、決してあきらめることに甘んじたり、楽に成功しようとしたり、可も不可もなくただ生き続けようとしたりすることなく、お互いに叱咤激励あって各々与えられた賜物を導きのまま最大限に発展させようではありませんか。そして、神の栄光のために「困難な仕事を行い」続けていこうではありませんか。そして、その召しから注意をそらさせるいかなるものも喜んで主に捧げ、捨てて行こうではありませんか（ヘブル人への手紙12：1）。

これが「全てを捧げきった」クリスチャン人生への召しであり、G. K. チェスタートンが「クリスチャンの理想像」と呼ぶものです。以下の引用文は僕らのお気に入りのひとつです。

「クリスチャンの理想像は、獲得しようと試みられたり、熱心に求められたりしてきませんでした。それは困難な道であるとされ、試みられることのないまま放置されてきました」—G. K. チェスタートン

願わくば僕らがエヴァのようにではなく、我らの主イエス・キリストのように、神の栄光のため、そして神の恵みにより、熱心に身を捧げていけますように。どうか僕らが困難を見出しつつも挑戦していく若きクリスチャン世代となることができるようになりますように。



第2回チア・につぼん読書感想文大会 受賞作品から

準チア・につぼん賞(中高生の部)
「誘惑に負けないために」を読んでおおにし まこと
兵庫 大西 真人

我が家の三階(屋根裏部屋)にあるぼくの部屋の棚で、お題の本「誘惑に負けないために」が仁王立ちしています。勿論、自分で置きました。「自分が部屋で一人のときに誘惑に負けないために。」という理由で、読んだ当初は置いていましたが、最近ぼくの部屋に遊びに来る友達が善と悪がはっきりとわかるようになり、神さまに近づくきっかけになればいいなあというのも理由の一つに加わりました。この本は、滅びの道(決して大袈裟ではない)を全速力で駆け抜けようとしていたぼくに、急ブレーキをかけ、喜びに溢れた神さまの道を歩めるよう励ましてくれたのです。

この本と出会ったのは2006年の中頃。高校3年生のぼくは進路への不安で一杯でした。何がそんなに不安にさせたのか。入試やキャンパスライフもその一つの原因だったかもしれません。しかし一番の原因は、情欲が引き起こす悪循環の中心に自分を置いていたことだったと思います。中学2年から今までの4年間、祈りの積まれた学校で過ごしていたものの、自分が情欲に満ちた肉の塊、口だけの信仰者であることに気がついていました。やってはいけないと分かっている、やってしまうのです。自分の意思の弱さに嫌気がさして、もう何もやりたくない気分させられ、チャーチスクールに通っているにも関わらず毎日が虚しく過ぎていきました。

そんなもんもんとしていたときに、同じチャーチスクールに通う友達にこの本を薦められ、読み始めたのです。それ以前から本の存在は知っていましたが、まさかここまで自分にぴったりだったなんて思いもよりませんでした。

この本の導入部分は著者ジョシュア・ハリス師の実体験ですが、書かれていることはまさにそのとき自分が経験していたことそのもの。神さまに誓った約束を、すぐに破ってしまう弱さは「どこの国でもいっしょやなあ」とある種、感心しました。またそれと同時に、自分にはこの本が必要だと確信しました。

読み進めていく中で驚いたことは神さまの基準が高い事。「こんなもんでええやろう。」などの関西人の適当な考えではいけなかったのです。また人の弱さや神さまの戒めを守る上で必要な力は聖霊さまから与えられる事、「歩むべき道は神さまの救いの道だ。」と納得させるみことばが多数書かれていたことにも新鮮さを感じました。

この「アーメン書物」(心から同意できたので名付け

ました)から学ぶべき点、また自分に必要だなあと思われた点は、

- ・神さまの基準に妥協してはいけない。
- ・誘惑を受ける物事から徹底的に逃げる事。
- ・神の兄弟と励ましあい、切磋琢磨していく必要がある。
- ・自分の力で神さまに従うのではなく、みことばと神さまの力によって従わなければならない。
- ・神さまの真理は本当の自由を得させる。

この五点だと思えます。読み終えたときは本当にアーメン連発でした。そしてだんだんもっと清くなって神さまにもっと近づきたいと思うようになりました。それからというもの、ぼくは何でも聖霊さまに助けを求めました。情欲にかられ、どうしようもないときは、聖霊さまに「もう耐えられません。」と告白しました。すると聖霊さまは力を下さって、誘惑に打ち勝つよう導いてくださいました。そして劇的な出来事が起こりました。

読み終えて数ヶ月たった2006年12月のある晩、その日は誘惑に負けたときほどの空虚感に襲われていたということもあり、そんなに読みたくなかったのですが信仰書を読むように導かれました。その本には聖霊さまの油注ぎをもとめるよう書いてありました。読んでいる途中で寝る時間だったので、お風呂に行く事にしました。すると聖霊さまの油注ぎが無性に欲しくなったので、湯船の中で油注ぎを求めました。すると、その要求通りに聖霊さまは油を注いでくださいました。そして語られました。「日本のリバイバルのためにみことばをとりつぎなさい。」とハッキリと。そうです。ぼくは情欲の束縛から解放され、聖霊さまと交わる事が出来るまでに自由にされ、神さまのご召しまでいただいたのです!! もうとても驚きました。お風呂から上がってくるなり家族に「これヤバイわあ。」と連発していました。笑。これはイエスさまの十字架、神さまの深いあわれみ以外の何ものでもありませんでした。

本当にこの本に出会わせて下さった神さまと、婉曲な言い方をせずに、わかりやすく神さまの救いの道を書き綴って下さった著者ジョシュア・ハリス師に感謝しています。

これからもっとみことばをたくわえて、聖霊さまの後ろにしっかりついて歩み、これからの日本のリバイバルに備えていきたいです。

栄光在主。

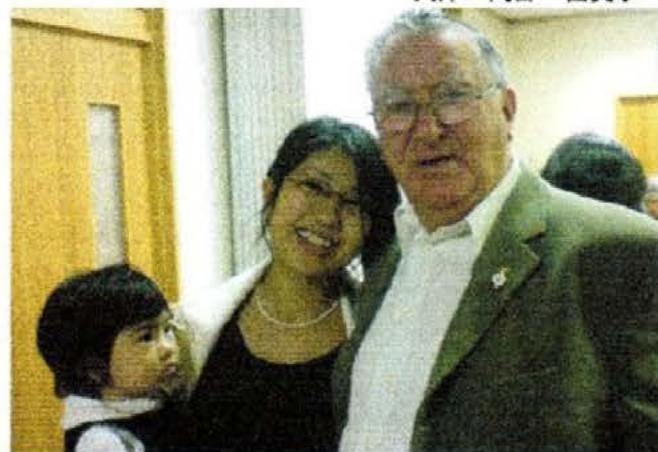


「誘惑に負けないために」
ジョシュア・ハリス著

ボイス&メール

いつもチアにつぼんの報告に励まされ、素晴らしいお働きだと感じています。ホーム・スクールの親子さん達の熱い思い、またそれをサポートするチアにつぼんの皆様の企画と行動力、信仰によって前進しておられる姿、とてもよく伝わってきます。私達はもう子育ても終わり、反省の時期に入っていますが、神様の働きのために子供達を教育する組織的お働きの上にますます豊かな油が注がれますように応援しています。
千葉 菅原 実

チアにつぼんのオフィスの皆さま、白馬セミナーの前でお忙しいことと存じます。私は心身共に体調をくずして休養中ですが、チアの機関紙をじっくり読む時が与えられたりして、あー、もう26号！と主の導いておられる業なのだな〜と心を解きほぐされながら読んでいます。グレッグ・ハリス氏の「喜び指向の学習法」にまず納得し、我が家の子どもたちもそうだった、と育ててくださった主を崇めて感謝しています。14歳で稲葉師と出会い、「聖書7〜イエスの生涯」の英語版のディポジションブックに出会い信仰的に成長させていただき英語力もアップし、さまざまな場面で与えられた賜物を用いて、イギリス、中国、台湾、インドネシアの弱い立場にある人々との交流ができました。娘ももう21歳、まだ21歳というべきなのかもしれませんが育児に家事に法学の学びに日々動んでいます。試みもありますが、着実にキリスト者として成長しています。ひとこと感謝を、と書いてメールしました。白馬でよろしくお祈りします。
兵庫 阿部 由美子



娘 真理子と孫 愛香ちゃんと 元イギリス兵の友人

涼しい風を感じる季節となりました。チアの尊いお働きのために仕えて下さっているスタッフの皆様へ感謝しています。ニュースレターやマガジンが届き、いつものことながらたくさん励ましを頂いております。

7月30日に第5子が無事誕生しました。3350グラムの男の子で、ペテロ5:5-6より、謙人(けん)と名付けました。上4人の兄妹達にもかわいがられ、すくすくと大きく成長しています。出産を通していくつか嬉しいことがあったので少し分かち合わせて下さい。一つ目は、家族が協力し合うことを学ぶ良い機会となったことです。子供達はお手伝いが増え、「大変なことが増えた? ……。でもやっぱり謙人って超かわいいよね。」と、大変な中でも、新しい家族を心から喜んでおられる様子でお手伝いしてくれています。

二つ目は、お世話になっている助産師さん(今回、三度目の自宅出産だったのですが、妊娠、出産、授乳期間と5年前の隼登の出産の時から診てもらっている方です)が、「いろいろな家庭、家族を見てきているけれど、中島さんの子供達はのびのびして、優しく、何か違う! 本当に素敵な家族なんだもの。聖書を土台として信仰とホームスクーリングがその理由だと思うの。中島さんの信じている神様を知りたい…」と言って下さったことです。そして産後の往診に来た時にはホームスクーリングのビデオ(「永遠の栄光に目を向けて」)を見て感動し、お友達と一緒にまた見ると言って借りて行かれました。2歳の娘さんの教育はホームスクーリングで…と考えておられるようです。まだクリスチャンではありませんが、娘さんと一緒に我が家を訪れ、共に食事をしたり、教会学校にも来たりしています。地域の育児サークルに関わって多くの子供達、家庭を知っている助産師さんが言って下さったことばは、私にとって大きな励ましでした。5人の子供達と過ごす中で、チャレンジはいろいろありますが、ますます主の前にへりくだって神様から与えられている責任を果たしていけるようにと願っています。
三重 中島 啓子

事務局の皆さま、いつもありがとうございます。お体、お心、魂、主にあって守られますように(祈)。

東京 清野使門・結実子・尽

来年4月に自宅出産を考えています。守られるようにお祈りしていただければ感謝です。
東京 亀川 奈美

チアスタッフの皆様の日々の献身に感謝します。今年も白馬セミナーに参加できる恵みに感謝感謝です!! 主は祈りに答えて、常に必要を満たして下さい(ただし、余分は決して与えられません…)。今回も、本当に不思議なくらいピッタリ必要額が整えられました(笑)。箴言30:7-9の御言葉は、その裏付けとして、また、いましめとして心にグツときますね。

さて、今年はメインスピーカーにグレッグ・ハリス氏をお迎えできるとのこと、とても嬉しく思います。毎年毎年、何かお父さんたちにも"ガツン"と来るセミナーはないかなあと考えていたので…。それから、アレックス&ブレット兄弟のセッションも楽しみです。特に私たちは大学生と関わっているので、期待「大」です。

名古屋での働きも早2年が過ぎ、ここにきて最近新たな出会いなどを通し、教会生活のことやミニストリーのことなど、色々考えさせられています。ホームスクーリング同様、主が導かれるように、御声をよく聞いて、従っていきたいと思えます。それでは皆様お体に気をつけて、セミナーの準備がんばって下さい。お祈りしています!
愛知 森山 有佳子

ボイス&メール

主の御名を賛美いたします。8月末には、ミヨシ石鹸工場の見学、お世話になりました。ありがとうございました。うちの子供達は、あの見学以来、ミヨシ石鹸ファンになり、全身をミヨシ石鹸で洗い、2人で「ミヨシ石鹸のにおいする？」と、クンクンにおいをかぎ合っています。スーパーへ行く度にミヨシ石鹸を探すのも恒例となりました。楽しい思い出を感謝します。毎日色々ありますが、主の導きの中で何とかホームスクーリング続行中です。今年は初めて、家族で白馬セミナーに参加します。またお会いできる事を楽しみにしています。お忙しい毎日と思いますが、どうぞ守られて、主の御働きにますます前進されますようお祈りしています。

大阪 伊藤 こずえ

前回のニュースレターの、陸羯南の記事を興味深く、読みました。映画「新ジーズ」の完成を楽しみにしています。

小樽 川瀬 義夫

ニュースレターと、26号の本をお送り下さり有り難うございます。アレックス&ブレットハリスさんのメッセージが載っていましたが、あれだけお若いのに深く洞察しておられるのに心うたれました。「社会性のワナを打ち破れ」と「チャーチ&ホームスクーリング入門」をお送りください。

川崎 美野川芳枝

稲葉さんお久しぶりです。その後いかがお過ごしですか？ 相変わらず忙しそうですが、楽しんでもおられるに違いありませんね、稲葉さんのことなら！

ところで、うちの真ですが、高卒認定試験、一発で全科目合格！でした。試験会場が遠く、一人で宿泊するのも初めての体験でしたが、教会のみなさんも、試験時間中、祈っていて下さって、本当に守られました。センター試験に比べれば簡単とはいえ、ああいう試験は初めての経験ですし、プレッシャーもありますから、親としては少し心配していましたが、本当に感謝でした。取り急ぎ、感謝とともにご報告まで。

風邪をひかないように、健康や家族が祝されて、よい仕事をされますように、お祈りしています。

静岡 横田 俊樹

ICS伊勢崎高等部3年の楠優子が、群馬県立女子大学文学部英文学科のAO入試に合格しました。入試に当たって、本人の志望動機、また、出身校がICS伊勢崎であること、また、公認試験に合格していることなどを説明しました。入試当日には、ICSのこと、タイに行ったことなどいろいろと聞かれたそうです。なんと言っても、チャーチ&ホームスクーリングが評価されたことを喜びたいと思います。白馬のセミナーでまた、レポートしたいと思えます。

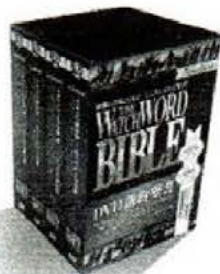
伊勢崎ICS校長 田村 正幸

☆ DVD聖書 クリスマス特価！ ☆

全国の皆さんからの声

◇ハレルヤ!! 主に全てを感謝します。DVD聖書セットすばらしいです。みことばの乳をしたい求めなさい。と聖書にあるので、居間と寝室用にそれぞれセットでそろえました。大変すばらしく毎日聞いて、恵まれています。DVD聖書は、息子のことばの癒しにも用いられているように感じます。いつも、お祈りくださり、ありがとうございます。(神奈川 Hさん)

◇DVD聖書セットを感謝します。特に朗読が素晴らしいと、教会の全盲の方も感謝していました。我が家は、毎朝1時間は必ずDVD聖書で始まります。本当に美しいイスラエルの映像と美しい声の朗読に感動しつつ聞いています。(大阪 Tさん)



プラチナ版

- 日英ナレーション/日・英字幕盤(2枚組)
- 全12巻/24枚

(通常価格3,980円×12巻
24枚で47,880円)

↓
セットパッケージで41,790円をさらに

クリスマス特価 6,300円引き

35,490円

(33,800円+税)

スタンダード版

- 日英ナレーション/日本語字幕のみ
- 全12巻/12枚

(通常価格1,980円×12巻
12枚で23,760円)

↓
セットパッケージで20,790円をさらに

クリスマス特価 3,990円引き

16,800円

(16,000円+税)

2007年 チア・につぼん カレンダー

●白馬セミナー

11月22日(木)～24日(土)

ホテルグリーンプラザ白馬

主講師：グレッグ&ソノ・ハリス
アレックス&ブレット・ハリス

●アレックス&ブレットの 若きいのちへのチャレンジセミナー

12月1日(土) 13:30～

東京中央教会(JR新大久保駅から徒歩5分)

<日程調整中のセミナー>

●JECヒルズチャーチ(大阪・熊取町)

TEL 0724-53-4106

●峰町キリスト教会(栃木・宇都宮市)

TEL 028-636-8663

●J-HOUSE(大阪・大阪市)

TEL 06-4709-7040

GLEEM2008年プログラム

<春のスケジュール>

1月5日 現地到着

1月7日 プログラム開始

6月20日 授業最終日

6月21～25日 ストラスコナ・キャンプ

6月26日 帰国

<秋のスケジュール>

7月7日 現地到着

7月11日 プログラム開始

8月10日(予定) ストラスコナ・キャンプ

12月17日 授業最終日

12月18～21日 ビクトリア旅行

12月22日 帰国

お問い合わせは事務局まで。

チア・につぼん会費のご入金も ホームページから、 クレジットカード対応で便利になりました!

忙しくてなかなか郵便局までご入金に行く時間の取れない方、ご要望が多かった「クレジットカード決済」でも年会費をご入金頂けるようになりました!

www.cheajapan.com までどうぞ!

会費 (1) 個人メンバー 年間 5,000円

(2) 団体メンバー 年間 10,000円

郵便局が便利な皆様、チアの働きを皆様のミニストリーの一つとして考えて、尊い献金を考えて下さる皆様、どうぞ、こちらをお願いします。

郵便振替 00190-3-35461

チア・につぼん事務局

入会案内は、事務局、または

ホームページ(www.cheajapan.com)までどうぞ!

※郵便振替は郵貯ATMでもお振込みできます。

(一部未対応あり)

<操作方法>

「ご送金」ボタンを押す。

→「払込書でのご送金」ボタンを押す。

→払込書挿入口に「払込取扱票」を入れる。

(印刷面を上向きに!)

→お支払い方法を選んでボタンを押す。

チア・につぼん事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-17-32-201

TEL 03-5155-9212 FAX 03-5155-9213

メール office@cheajapan.com

CHEA Japan LA Office

1012 N.Rose St. Burbank CA 91505 U.S.A